

# Manusで変える：知財業務の「効率化」から「戦略的ドライバー」への変革

業務の「効率化」— 膨大な作業時間を劇的に削減

業務の「高度化」— 知財を事業の戦略的武器へ

## 調査時間を「数時間」から「数分」へ

複数の特許DBを機断的に並行検索し、文献の要約や対比表を自動生成します。



## 出願書類・中間処理のドラフト自動作成

抜粋メモから明細書の構成案を生成し、弁理士が戦略的業務に集中できる環境を作ります。



## グローバルな管理業務の完全自動化

各国の法改正監視や年金支払期限のリマインダー生成により、権利失効リスクを防ぎます。



Manus



## 非構造化データからの「発明の種」能動的発掘

社内チャットや議事録をスキャンし、埋もれていたアイデアを早期に発見・体系化します。

## リアルタイムな競合インテリジェンス

競合他社の出願動向や製品機能を自動収集し、R&D戦略やM&Aの判断材料を提供します。



## ベテランの「暗黙知」を組織の「形式知」へ

熟練者の調整思考プロセスをAIがログ化し、若手育成のための教材として活用可能です。

